

事務事業名 保育料徴収事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：302

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030205-05-00
基本事業：	04	幼保サービスの充実	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	子育て支援課
			担当係	保育担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
就学前の児童を認可保育所に入所させている保護者		口座振替または納付書による保育料の収納管理を保育システムにより行う。なお、システム入力後に一連の収納処理を行う。また、在園・卒園滞納者に対する督促・催告を収納課と連携して実施する。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		例月 口座振替依頼・収納処理・振替不能者の納付書発行 納付書発行・収納処理 滞納者の納付書発行				
保育料の正確かつ迅速な収納処理を行い、収納率の向上を図る。		随時 納付書発行 報告書等の集計処理 納付に関する問合せ時の収納状況閲覧				

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標	
		実績	実績	当初	要求	計画	計画		
収納率	%	90.1	90.8	90	90			90	

5. コスト									
事業費	計	千円	932	685	1,226	1,725			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	1,674			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
	一般	千円	932	685	1,226	51			
正職員人工数		人工	0.6	0.8	0.9				
正職員人件費		千円	4,798	6,471	7,259				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	5,730	7,156	8,485	1,725			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	夜間電話催告や就労確認・卒園時の納付計画作成などの対策に加え、債権一元化の取り組みの一環として卒園滞納者に対し収納課と合同で臨戸をおこなったことで、収納率は少し向上しました。また、一部の卒園滞納者の収納事務を収納課へ移管し、成果が上がっています。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし	過年度滞納分について、不能欠損処理を引き続き検討					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	小さい								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄							
保育所入所児童の保護者から所得に応じて保育料を徴収し、保育所運営事業費に充てるため、収納率の向上を図る。平成28年度から国の幼児教育段階的無償化の取り組みにより、多子世帯等の保育料軽減が進められている。									